

カテゴリー: **アイス・ダンス**

件名: **パターン・ダンス(ノービス国際競技会用)の説明, ステップ表, ダイアグラム**

### ウィロー・ワルツ - ペーシック・ノービス(2020~2021シーズン)

音楽 - ワルツ, 3/4拍子  
テンポ - 3拍子45小節/分, 135拍/分  
パターン - セット

ダンスは、ダイアグラムの“START”と記されたところ(ジャッジ席に近いほう)からスタートする。

男性: RFO (3), LFO (2), RFI シャッセ, ステップ20から22

女性: RFO (3), LFO (3), ステップ20から22

このダンスでは、上体をまっすぐに立て、ワルツのリズムに乗って滑ることが大事である。また、パートナー同士が寄り添い、きちんとしたフットワークで滑るように注意しなければならない。流れとスピードも重要で、がんばって氷を押ししていると見えないようにすべきでもある。

ウィロー・ワルツは、最初から最後まで、クローズド・ホールドで滑る。ステップ1と2は、2人ともシャッセである。

ステップ5と6の男性は、3ビートのRFIから3ビートのLBIへのインサイド・オープン・モホークである。女性のステップ6(および男性ステップ19)は、スライド・シャッセとしてもよい。その場合、パートナーのフリー・レッグに合わせ、フリー・フットになる足を前にスライドさせて氷から浮かせる。

女性は、ステップ8の第3拍でスリー・ターンを行う。ステップ9、10、11は2人ともプログレッシブ・シーケンスで、そこに続くステップ12と13はシャッセ・シーケンスである。男性はステップ14の第3拍でスリー・ターンを行う。クロス・ロールから入るヨーロピアン・ワルツ型スリー・ターンではないことに注意されたい。

ステップ18と19で、女性は、インサイド・オープン・モホークをする。モホーク前後は、3ビートずつ乗ること。男性のステップ19は、スライド・シャッセとしてもよい。

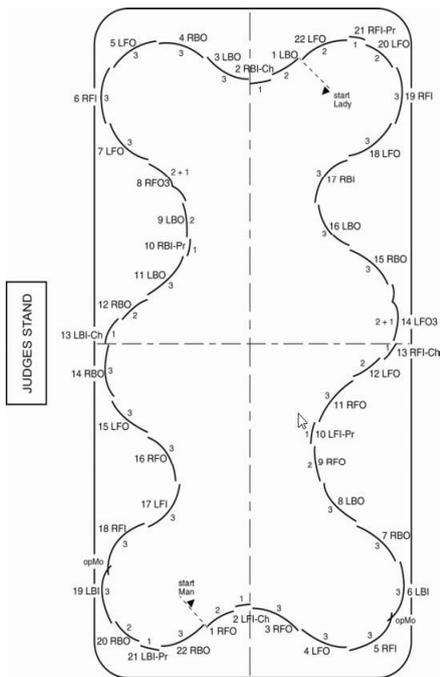
ステップ20、21、22は2人ともプログレッシブ・シーケンスである。

考案者 ジョージ・ミュラー  
初演 1953年、ウィロースプリングス(シカゴ)、クリスタル・アイスパレス

カテゴリー：アイス・ダンス

件名：パターン・ダンス(ノービス国際競技会用)の説明, ステップ表, ダイアグラム

ウィロー・ワルツ - ベーシック・ノービス (2020~2021シーズン)



ウィロー・ワルツ

音楽:ワルツ, 3/4拍子

テンポ: 3拍子45小節/分, 135±3拍/分

ホールド	番号	男性のステップ	音楽の拍数			女性のステップ
クローズド	1	RFO		2		LBO
	2	LFI-Ch		1		RBI-Ch
	3	RFO		3		LBO
	4	LFO		3		RBO
	5	RFI OpMo		3		LFO
	6	LBI		3		RFI
	7	RBO		3		LFO
	8	LBO	3		2+1	RFO3
	9	RFO		2		LBO
	10	LFI-Pr		1		RBI-Pr
	11	RFO		3		LBO
	12	LFO		2		RBO
	13	RFI-Ch		1		LBI-Ch
	14	LFO3	2+1		3	RBO
	15	RBO		3		LFO
	16	LBO		3		RFO
	17	RBI		3		LFI
	18	LFO		3		RFI OpMo
	19	RFI		3		LBI
	20	LFO		2		RBO
	21	RFI-Pr		1		LBI-Pr
	22	LFO		3		RBO

2シーケンス/2GOE	シーケンス/セクション	ステップ	ステップ数	10%	25%	50%	75%	90%
WiW1Sq, WiW2Sq	1シーケンス	1-22	22	2	6	11	17	20